

おすすめ本を しょうかい 紹介します



2025

1

月号

1〜2年生くらいから

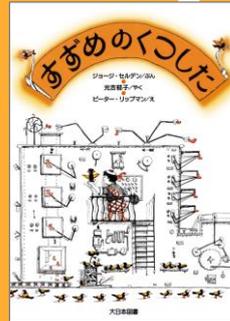
でんかしょ
でんかしょ



じいさんのところの
やせねずみは、ふとった
ねずみとのすもうにまけて
ばかり。かわいそうに
おもったじいさんは、
ちからもちをつかってやる
ことにした。

『ねずみのすもう』
神沢 利子／文 赤羽 末吉／絵 偕成社

すずめのくつしたが
ほしいよう！

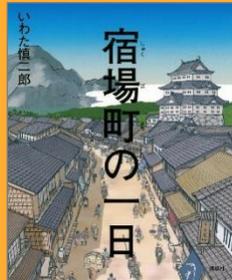


アンガスの家はくつしたや
さん。でも、くつ下は
さっぱりうれない。ところが
ある日、なかよしのすずめに
つくってあげたくつしたが
大ひょうばんになって…。

『すずめのくつした』
ジョージ セルデン／ぶん 光吉 郁子／やく
ピーター リップマン／え 大日本図書

3〜4年生くらいから

昔の旅館を
のぞいてみよう



えど
江戸時代の旅館、はたご屋
がならびいろいろな人が
行き来する宿場町。
当時の町の様子を一日の
時間の流れにそって
しょうかい。

『宿場町の日』
いわた 慎二郎／作 絵 講談社

ぜ〜んぶ
電気じかけの家！



なまけ者の男の子、トミーの
暮らす家は、着がえも
おふろもすべてきかいに
おまかせの電気じかけ。
ところがある大雨の夜、
電気が止まってしまって…。

『ものぐさトミー』
ペーン デュボア／文 絵 松岡 享子／訳 岩波書店

5〜6年生くらいから

日本文化の
すばらしさを伝える



お正月にかざるしめかざり。
じっくり見たことはある？
日本全国にはさまざまな形
のしめかざりがあり、ひとつ
ひとつに人々の大切な願い
がこめられているよ。

『しめかざり』
森 須磨子／文 絵 福音館書店

世界中の人に
届けたい！



家族に見守られながら、
生がい雪の研究と雪の
けっしょうの写真さつえいに
ささげたベントレー。
世界中の人に雪の美しさを
伝えた写真家の伝記絵本。

『雪の写真家ベントレー』
ジャクリーン ブリッグズ マーティン／作
メアリー アゼアリアン／絵 千葉 茂樹／訳 BL出版

